三池炭鑛
発行所　三池炭鑛労働組合　大牟田市木知火町
編集兼発行人　平島敏治
印刷人
印刷所　三鉱労組印刷工場
三鑛労組機関紙

全日本炭鑛の陣頭に立つて

燃える闘魂四ケ月
標準作業量据置に苦心

四ケ月に亘り炭労が組織を賭けて闘い続けた十月以降新賃金は遂度か暗礁に乗り上げながらもスト前後三回、延日数六日、坐下廿五万組合員の鉄石の闘結により、十一月大手八社では三井、明治を除いて遂に妥結を見、全國的に闘争をあつめた炭鉱ストも一應の終止符を打つた。成果については賛否の批判もあるうが、統一交渉をもつて押切つたという事、闘力をもつてする外部からの介入、圧力を排除して卓抜的解決が得られた事、更に輿論が明らかに組合側を支持した事等今次闘争を特徴づけるものとして天々に大きな意義が汲みとられ、特に我が三鉱運が終始一貫闘争の先頭に立ち勝利を入れて來たという点特筆大書されてよかろう。

會社のねらい　能率一辺倒

今次闘争の重点は基準賃金の引上げ及び作業量の問題であつた。「今度こそ能率を上げてはならない」とこの結果を熟知してか会社は最後まで作業場を天井にかけて來た。掘つても掘つても足りない需要期に天井知らずに炭価は上り、増産こそ経営者が何を措いても叫ばねばならない一点であつた事は次の各社の妥結條件でも明らかである。

内容 / 社名	回答 内	基礎賃金 外	標準作業量	標準能率	能率賞与	其の他	備考
三井	8	次五五〇三四〇	現行	百%総成 一%上下 三〇円 最高 一〇〇〇円	稼動賞与 一人当一〇六〇円	職種、方数で異	
三菱	9	〃	〃	現行の一〇三、二%	四一九月実績 三五〇円		
北炭	9	〃	〃	一〇三%	〃		
雄別	9	〃	〃	原則として現行	四一九実績の九六%(現行の一〇%)		
井華	9	〃	〃	〃	四一九月実績		
三菱	9	〃	〃	現行の一〇三、二%	〃		
北炭	9	〃	〃	一〇三%	〃		
雄別	9	〃	〃	原則として現行	三五〇	三〇	九〇〇
明治	8	〃	〃	四一九実績の九六%(現行の一〇%)	四〇〇	三〇	なし
太平洋	9	〃	原則として現行	別途協議	三五〇	三五	一〇〇〇
吉河	8	〃	〃	〃	〃	〃	〃

基準賃金との関連で別途協議

坑内上の例外を認める

〃 〃 〃